

標 題 : Mediterranean Diet and Hip Fracture in Swedish Men and Women.
スウェーデンの男性および女性における地中海食事と股関節骨折

著 者 : L. Byberg, et al. (スウェーデン ウプサラ大学 外科学部 整形外科)

掲 載 誌 : J. Bone Miner. Res. 2016 Jun 27. [Epub ahead of print]
[印刷に先立つ電子出版 : 印刷版は同誌 2016 Dec;31(12):2098-2105.]

要 旨 :

心臓血管系の健康に対する有効性が知られている地中海食事は、股関節骨折のリスクにも影響する可能性があるが、以前の研究は矛盾する結果を示した。

そこで我々は、股関節骨折の比率が地中海食事の順守の度合と関連するかを判定することを目的とした。

心臓血管系疾患および癌の既往症がなく、医学および食品頻度のアンケートに1997年に回答した男性37,903人および女性33,403人(合計n=71,333、平均年齢60歳)からなるスウェーデンのコホート研究2件を、我々は結合した。

修正地中海食事スコア(mMED、0-8点の範囲)を、果物と野菜、豆類とナッツ、全粒穀物、発酵乳製品、魚、およびオリーブ/なたね油の高い摂取量、アルコールの中程度の摂取量、および赤身肉と加工肉の低い摂取量に基づいて作成した。

股関節骨折の発症を1998年1月1日と2012年12月31日との間で「国民患者記録」から検索した。

潜在交絡因子を調整したハザード比(HR)および95%信頼区間(CI)を、Cox比例ハザード回帰を用いて計算した。

股関節骨折での年齢の相違を、多変数ラプラス回帰を用いて計算した。

追跡中に、3,175件の股関節の骨折が73.3歳(中位数)で発症した。

修正地中海食事スコアの1点増加は、6%低い股関節骨折率(調整HR=0.94、95%CI 0.92-0.96)および3ヵ月高い股関節骨折の年齢(中位数)(50パーセンタイル差=2.8ヵ月、95%CI 1.4-4.2)と関連した。

修正地中海食事スコアの最高順守(5段階、6-8点)は最低(0-2点)と比較して、0.78(95%CI 0.69-0.89)の股関節骨折の調整HRおよび12ヵ月高い股関節骨折の年齢(中位数)(50パーセンタイル差=11.6ヵ月、95%CI 4.2-19.0)をもたらした。

結果は男性と女性で同様であった。

地中海類似一食事の高い順守は股関節骨折の低いリスクと関連すると、我々は結論を出す。

この論文は著作権で保護されている。版權所有。

キーワード : コホート研究、股関節骨折、ラプラス回帰、地中海食事、栄養
